

ThreatSync+ NDR

シンプルな統合型ネットワークセキュリティ

ThreatSync+ NDRは、ウォッチガードのThreatSync XDRソリューションの拡張版になります。WatchGuard Cloudで管理され、分散型ネットワークを監視するサイバーセキュリティチームにとって、非常に効果的なネットワーク検知、レスポンス、そしてコンプライアンスソリューションをもたらします。AIを活用したセキュリティポリシーを適用することで、膨大な量のネットワークトラフィックに対するスマートアラートに優先順位を付け、調査するためのビューやコンプライアンスレポートを提供します。

ネットワークリスクや脅威イベントが特定されると、ThreatSync+ NDRはそれらをThreatSync XDRに送信して修復し、統一されたオーケストレーションによるレスポンスを提供します。また、サイバーセキュリティの合理化、可視性の向上、組織全体のレスポンスアクションの迅速な自動化、リスクとコストの削減、および精度の向上を実現します。

ネットワーク全体のリスクと脅威を可視化

ThreatSync+ NDRは、ネットワークやクラウドの運用管理者向けに、リモートワーカー、オンプレミス、クラウド環境にわたりリスクのある異常な活動の包括的なビューを提供します。こうした可視化により、管理者はITチームに過度の負担をかけることなく、保護されていないデバイスや不正なデバイス、IoTデバイスへの脅威、誤設定されたポート、危険なトラフィック、そしてバックアップシステムの障害を迅速に特定することができます。

脅威を迅速に検知／レスポンスし、被害を最小化

ThreatSync+ NDRは、ネットワーク、クラウド、VPNにおける脅威の自動化された継続監視を可能にします。また、サイバーTTPポリシー、脅威インテリジェンス、AIを独自に組み合わせることで、スマートアラートの端的な優先順位リストと脅威レポートを提供し、セキュリティ管理者やIT管理者は、24時間365日、サイバー攻撃を迅速に調査し、修復することができます。

継続的なコンプライアンスの証明

ウォッチガードのコンプライアンスレポート機能により、プリビルトの自動化されたコンプライアンスポリシーとレポートが有効になります。コントロールの有効性、SLAトラッキング、コンプライアンス指標を含む、プリビルトのレポートによってコンプライアンスを証明します。コンプライアンスポリシーには、ISO 27001、NIST 800-53、Cyber Essentials、FFIEC、NIAC、CMMCなどに対応した、複数の集約ルール、AIモデル、コントロール目標、保証レポートが含まれます。

少人数のITセキュリティチームにも対応

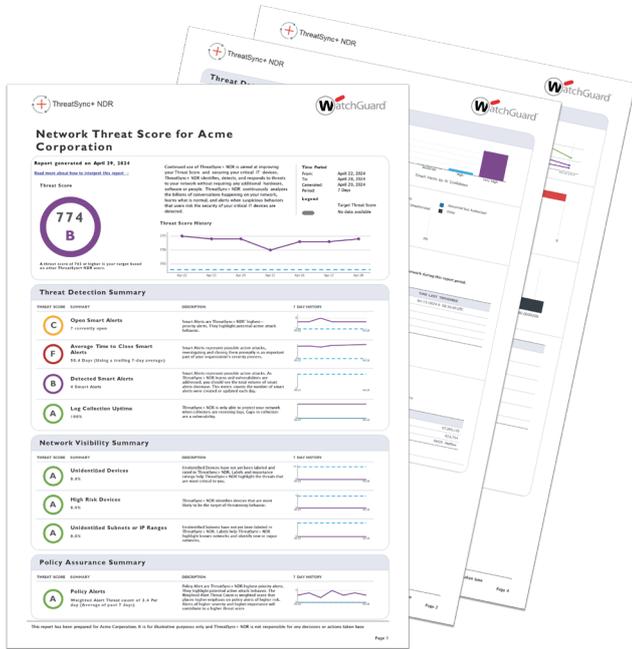
ThreatSync+ NDR独自のクラウドネイティブのデリバリーモデルは、従来のNDRやSIEMツールの数分の一のコストでエンタープライズクラスのサイバーセキュリティを提供します。短期間での導入が可能であり、あらゆる環境で運用できるように設計されています。

特長

- コンプライアンス状況を即座に評価することが可能で、監査人、パートナー、サプライヤー、保険会社向けのレポートが迅速に作成されます。
- 高度に自動化されたプロセスを自動化することで、コンプライアンスにかかるコストを削減し、ITチームの作業負担を軽減します。
- コントロールの有効性レポートを通じてコンプライアンス態勢を改善し、改善のガイダンスにより、実践的な修復措置を講じることができます。
- 簡素化されたコンプライアンスプロセスには、新しい要件や変化する要件をサポートするための、設定が容易ですぐに利用可能なコントロールセットとレポートが含まれます。

継続的なコンプライアンス

サイバーセキュリティプログラムの目標と規制コンプライアンスコントロールを継続的に監視することで、手作業によるプロセスを排除してコストを削減し、オンデマンドの自動化されたレポートによってコンプライアンスの証明を実現します。コンプライアンスのフレームワークモデルでは、規制、サプライチェーン、業界標準、保険契約のコンプライアンスをカバーしています。



主な機能

AIを活用したエンタープライズレベルの精度により、ネットワーク内部で動作する以下の攻撃や脅威を検知します：

- ランサムウェア
- サプライチェーン攻撃
- 脆弱性
- VPN攻撃
- コマンド&コントロール (C2) 攻撃
- 中間者攻撃
- Web/DNSでの不正活動
- マスカレーダー (トンネリング)
- クレデンシャルの侵害
- 不正な行動
- 内部の脅威
- 水平移動
- データ漏えい

NISTとISOのポリシーに基づき、AIを活用したコントロールフレームワークにより、継続的なコンプライアンスとコンプライアンスレポートをサポートします。

ThreatSyncとFireboxの連携により、セキュリティオーケストレーションによる複数のプロセスやツールの調整と自動化が可能になり、一貫したセキュリティ態勢が実現します。

ThreatSyncとThreatSync+ NDR 低価格で広範かつ統合的な脅威の検知とレスポンスを実現

